

シャープ通信

2018年11月 Vol.9

先輩の皆さまに、会社の旬の話題や、私たちのがんばっている様子をお届けします。応援よろしくお願ひします！

社長室 広報担当

CEATEC JAPAN 2018に出展

10月16日(火)から19日(金)まで、幕張メッセ(千葉市美浜区)で開催された「CEATEC JAPAN 2018」に出展しました。



「8Kワールド」と「AIoTワールド」がメインテーマのシャープブース



8Kチューナー内蔵液晶テレビ『AQUOS 8K』AX1シリーズ3機種(80型/70型/60型)が、「CEATEC AWARD 2018 部門賞」のトータルソリューション部門 グランプリを受賞しました。

開幕に先立ち、10月15日(月)のプレスデーでは、『8KとAIoTで世界を変える』の事業ビジョンに基づく当社戦略とともに、8K WORLD 7機種(『AQUOS 8K』4機種、AQUOS オーディオ<8A-C31AX1>、8K対応USBハードディスク<8R-C80A1>、8Kチューナー<8S-C00AW1>)の発売を発表しました。



AQUOS 8K
<8T-C80AX1><8T-C70AX1>
<8T-C60AX1><8T-C60AW1>



(左上)AQUOS オーディオ<8A-C31AX1>
(右上)8K対応USBハードディスク<8R-C80A1>
(下)8Kチューナー<8S-C00AW1>

マスコミ関係者からは「家電メーカー各社が“ソリューション寄り”の展示になる中、シャープは製品を軸にしながらもサービスと一体となった提案やエコシステムの構築の取り組みが見られ、業界でも圧倒的に先んじているという印象」ここ数年のCEATECでは家電の展示が減り、目新しい発表も少ない。その中で、8KやAIoT家電同士の連携など、目新しい発表を入れてくるあたり、さすがはシャープだ」 「新体制後のシャープの戦略は、非常に明確でわかりやすい。本日の発表会、およびブースでの展示も同様にわかりやすかった」など、当社の取り組みを評価する声が多く聞かれました。

本年12月1日にスタートする新4K8K衛星放送に対応した8K製品群や「8K」と「AIoT」の8つのソリューションなどの展示を通じて、『8KとAIoTで世界を変える』で目指す様々なライフスタイル・ビジネススタイルの変革を、たくさんの来場者の方に体験・体感していただきました。

中国（深セン）で戴さんが記者発表会とディーラー大会を開催

9月27日(木)、中国（深セン）で「創業106周年」新たなシャープ!」「新たな100年! 栄光への帰還 “Be Original.”」と題した記者発表会、およびディーラー大会が開催されました。



中国、日本のメディアの皆さん



スピーチする戴さん

今回のイベントは「成長著しい中国市場は、シャープの次の100年において極めて重要な市場の一つ」であること、また「中国の事業構造を抜本的に変革し、売上・収益をさらに拡大していく」という、戴会長兼社長（以下、戴さん）の強い決意の下に開催したものです。

午前中に開催した記者発表会には、中国メディア約100名に加え、日本のメディア5社にもご参加いただきました。

冒頭、戴さんは、9月22日付で中国代表を兼任し、自ら陣頭指揮をとることを宣言。「中国は、世界第2位のマーケットであり、ここに本格的に入らなければ、真のグローバル企業とは言えない」、「当初中国では、Foxconn傘下の富連網に販売委託をしたが、その成功を基盤として、体制を再構築する。また、ブランド価値やイメージを重視し、量から質への転換を図る考えだ」と述べました。

そして、「シャープは“Be Original.”を掲げており、『誠意と創意』という初心に戻ってビジネスを進め、中国市場に革新的な製品やサービスを紹介したい」との決意が語られました。



テレビの商品デモの様子



健康・環境商品デモの様子

午後には中国のお取引様を対象としたディーラー大会が開催。メディア向けと同様のプレゼンテーションと商品デモを通じ、当社の今後の中国事業戦略が披露されました。

商品デモ会場には、テレビやオーディオなどのAV商品、空気清浄機、冷蔵庫、洗濯機、美容家電、ヘルシオなどの健康・環境商品がライフスタイル展示され、多数のメディアやディーラーの方々に熱心に説明をお聞きいただきました。

世界最軽量※の有機EL搭載スマートフォン等の新製品を発表

10月3日(水)、東京ビルにて、スマートフォンAQUOSとして初めて有機ELディスプレイ(OLED)を搭載した新シリーズ「AQUOS zero」と、大ヒットシリーズ「AQUOS sense」の進化形「AQUOS sense2」の発表会を開催しました。



「AQUOS zero」は、スマートフォンAQUOSとして初めて、自社・国内製のOLEDを採用しました。画面サイズはスマートフォンAQUOSとして過去最大となる6.2インチながら、重さはなんと146g。6インチ以上のディスプレイ、3000mAh超の充電電池を搭載するスマートフォンで世界最軽量となります。また、「AQUOS」で培った高画質化技術「リッチカラーテクノロジーモバイル」によるなめらかな階調表現と豊かな色調で、リアルで色鮮やかな映像を映し出すことに成功しました。

※ 画面サイズ6インチ以上で電池容量3,000mAhを超える(公称値)のスマートフォンにおいて。2018年10月3日現在。シャープ調べ。

4製品が「2018年度 グッドデザイン賞」を受賞

当社の4製品が、「2018年度 グッドデザイン賞」(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞しました。



(左から)①猫用システムトイレ型ペットケアモニター<HN-PC001>/個体識別バッジ<HN-PM001>、
②ポータブル液晶テレビ<2T-C16AP/2T-C12AP>、③ドラム式洗濯乾燥機<ES-P110/ES-U111>、
④スマートフォン「AQUOS R2」

<審査員評価>

①猫用の健康管理モニター。日常的に健康管理ができるうえ、素材や配色にも気を配り、細部まで丁寧にデザインされている。②「家電」ではなく「日用品」としての手軽さを追求している点がユニークであり、フレームには、堅いタイルの上にも気軽におけるソフト素材を採用したり、ハンドルとスタンドをすっきり一体化させるなど、細かい心配りが光る製品だ。③洗濯機に【見せたくなる】ような新しい美的価値を加える事で、生活家電にも愛着を持てる様になったり、キレイさを保つ様意識が向上する効果などもあるのではないかと考えさせられる製品。④スマホの世界で「デュアルカメラ」「AI」がトレンドとなる中、動画と静止画というカメラの組み合わせ、さらに動画撮影中にAIが静止画を撮影するという取り組みを高く評価した。AIがユーザーの操作をサポートし、また新しい使い方を提案するユーザーインターフェースは今後のトレンドになっていきそうだ。競合他社とは異なる切り口で、新しいスマホの操作体系をデザインしたという点は注目に値する。

デザインチームは、これからも新たな体験価値や質の高いデザインの創出により、事業に貢献するブランドイメージの向上に努めてまいります。

プラズマクラスター技術のペット皮膚病原菌抑制効果について発表会を開催

9月20日(木)、大阪の電子会館にて、プラズマクラスター技術のペット皮膚病原菌抑制効果に関する発表会を開催しました。今回、当社は国内で初めて「国際専門医協会」よりアジア獣医皮膚科専門医として承認された東京農工大学 岩崎利郎名誉教授監修の下、プラズマクラスター技術が一般家庭で飼育される犬や猫の皮膚病原菌のうち、多くの抗生物質が効かない多剤耐性菌と、ヒトと動物の双方に感染する病原菌などを、99%以上抑制できることを実証しました。



実証試験の背景を説明する古川さん



実証試験を監修いただいた
東京農工大学 岩崎名誉教授

発表会ではIoT HE事業本部 空調・PCI事業部 PCI企画開発部 部長の古川さんが、プラズマクラスター技術の効果・効能、安全性の検証に関するこれまでの取り組みを説明しました。

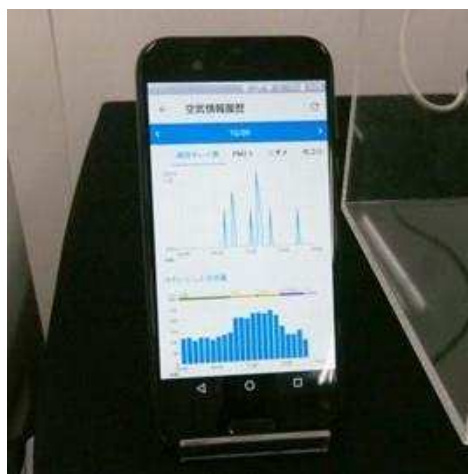
その後、実証試験を監修いただいた岩崎名誉教授より今回の結果について説明。ペットの病気では、皮膚病とそれに起因する耳の病気が高い割合を占めており、抗生物質の効かない多剤耐性菌も存在するなど取り組むべき課題が多い中、プラズマクラスター技術により、複数の皮膚病原菌に対し抑制効果を実証したことは非常に意義深い結果であることを説明いただきました。

プラズマクラスター加湿空気清浄機の新製品4機種を発表

10月11日(木)、大阪の電子会館において、プラズマクラスター加湿空気清浄機4機種の新製品発表会を開催しました。



加湿空気清浄機ラインアップ(11月15日発売予定)
左から<KI-JS50><KI-JP100><KI-JX75><KI-JS70>



COCORO AIRがさらに進化

<主な特長>

1. クラウドのAI(人工知能)が最適な運転に自動で切り換え、空気浄化性能を最大限に発揮
2. AIoTクラウドサービス「COCORO AIR」が進化、「ペット専用運転モード」「みまもり」に対応
3. プラズマクラスターの新効果。ソファやカーペットなどへの「付着排せつ物臭」を消臭
4. お手入れの手間を軽減、高い集じん性能が持続する「自動掃除パワーユニット」を搭載
<KI-JP100/JX75>